

浜岡原子力発電所 1,2号機の排気経路の切り替え完了について

2018年2月20日

当社は、2017年10月23日に1,2号機の共用排気筒の解体撤去に向けた工事を開始しました。開始した工事は、共用排気筒につながる1,2号機の建屋からの排気ダクトを切断し、1,2号機それぞれに排気口および放射線モニタリング装置を新たに設けることで、排気経路の切り替えをおこなうものです。(2017年10月23日お知らせ済)

本日、排気経路の切り替えが完了し、新設の放射線モニタリング装置による計測および新設の排気口からの建屋内空気の排出を開始しましたので、お知らせします。

これにあわせて、ホームページ上でお知らせしている排気筒放射線モニタのリアルタイムデータについて、新設の放射線モニタリング装置の計測値に切り替えました。また、各リアルタイムデータに表示している1,2号機の共用排気筒の概略図を1号機と2号機の排気口の図に変更しました。

当社は、今後、排気筒解体撤去工事として、排気筒内部の配管やこれを支持する構造物から解体撤去を進めてまいります。

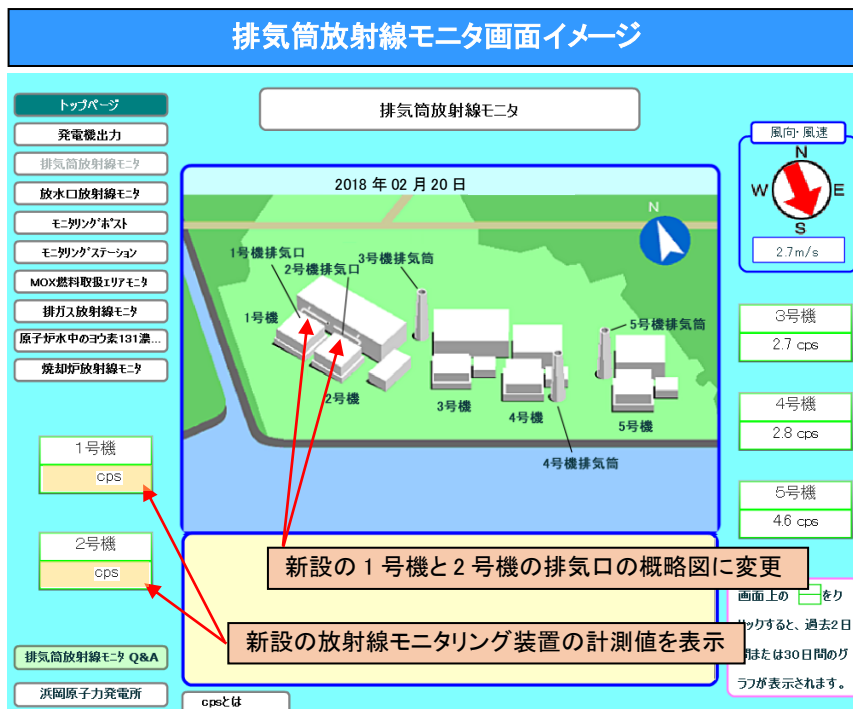


切り替え前の排気経路の写真(1号機の例)



切り替え後の排気経路の写真(1号機の例)

[排気筒放射線モニタのリアルタイムデータのホームページ](#)



以上